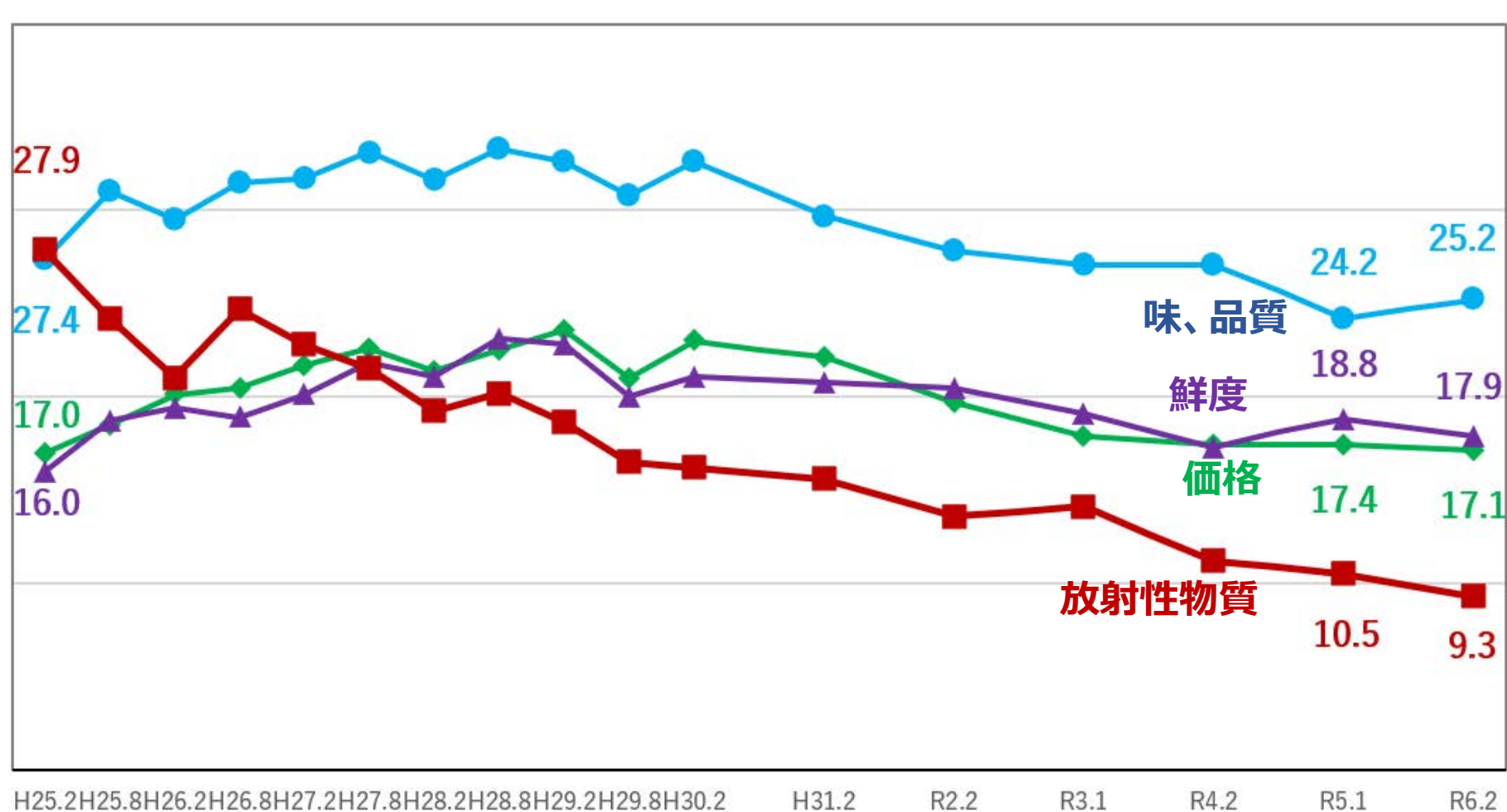


風評に関する消費者意識の実態調査

令和 6 年 9 月
消費者庁

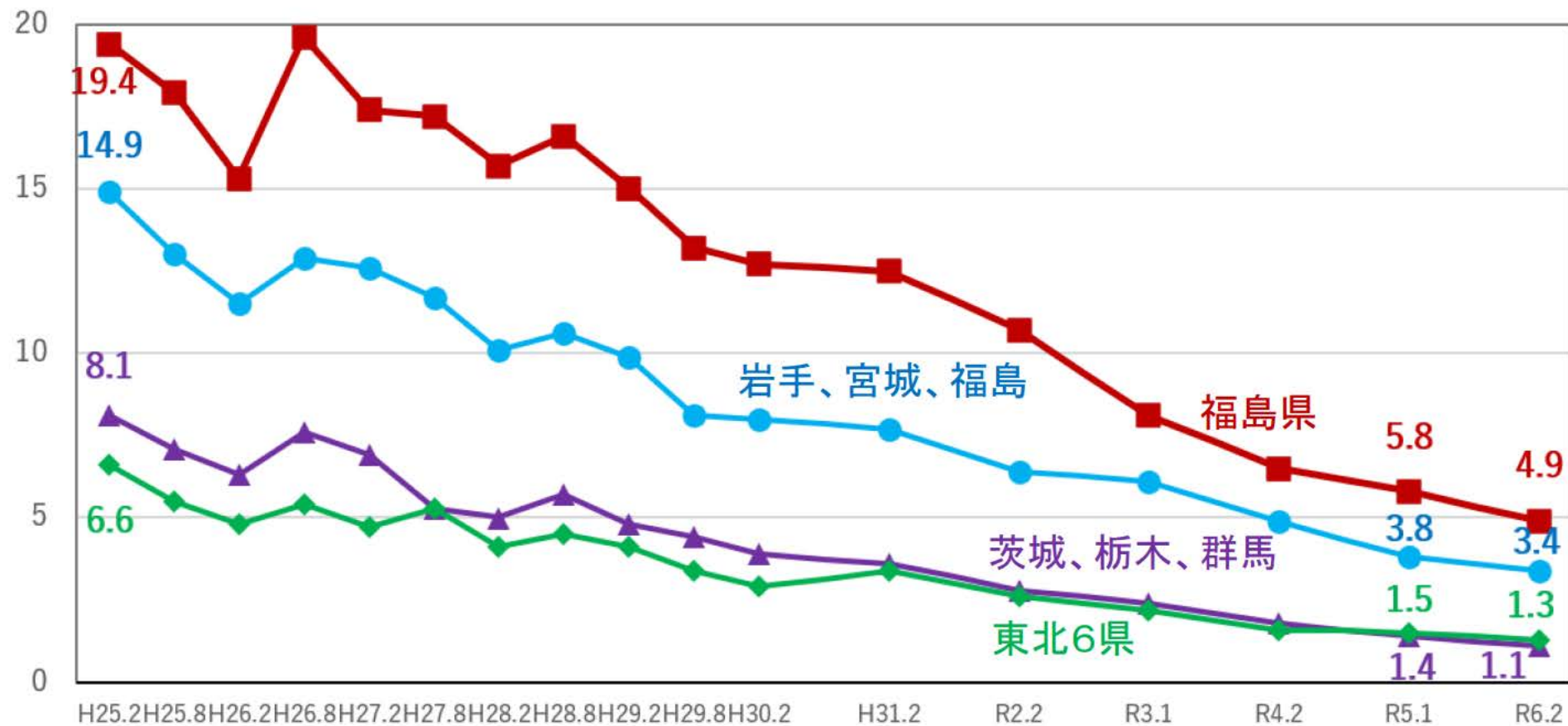
「食品の産地を気にする理由」に対する回答

(%)

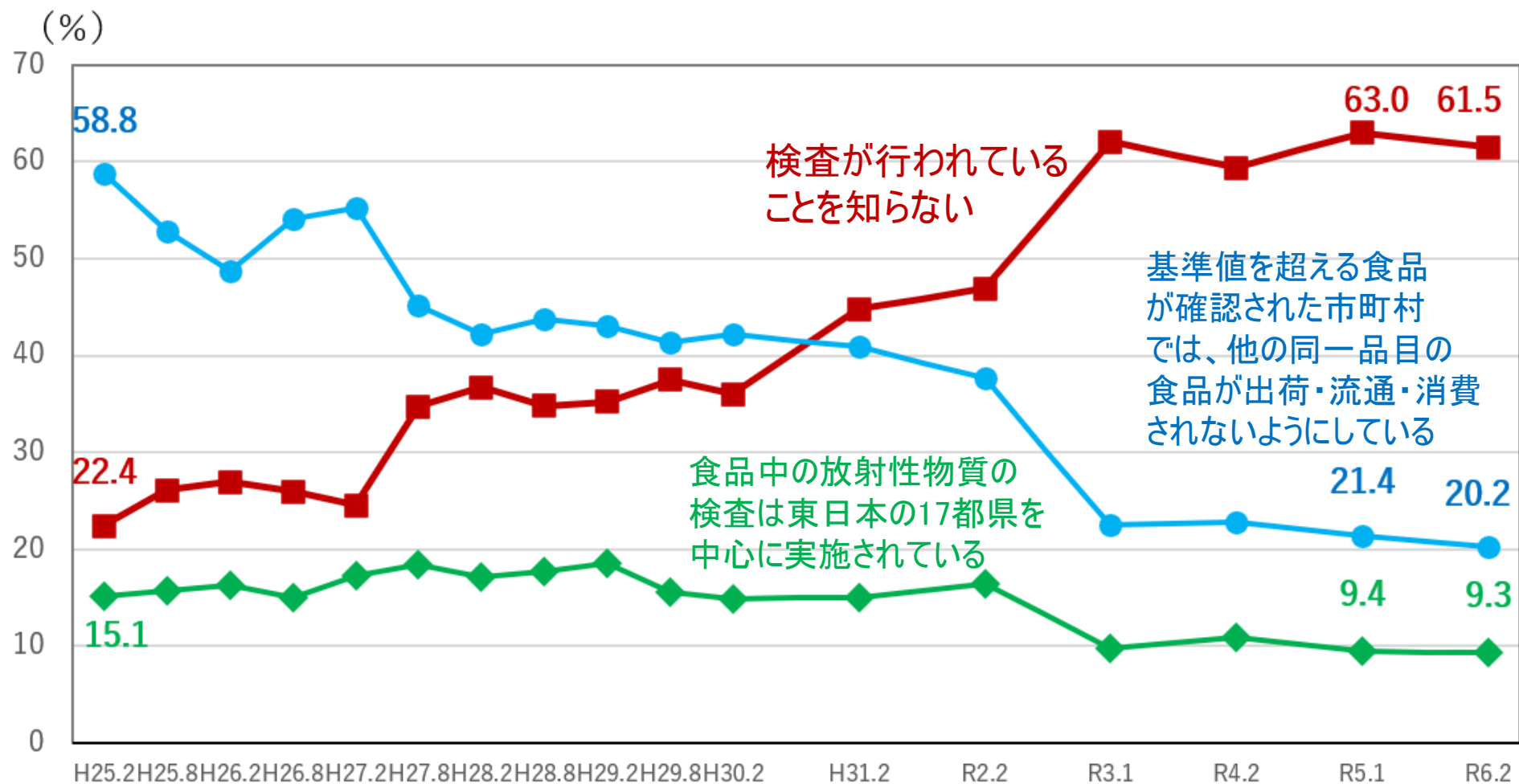


「放射性物質を理由に購入をためらう食品の産地」に対する回答

(%)



「食品中の放射性物質の検査」に対する回答



問.「あなたは、風評被害を防止し、売られている食品を安心して食べるために、どのようなことが行われるとよいと思いますか。」（複数回答）

	項目	人数(n)	割合(%)
1	それぞれの食品の安全に関する情報提供（検査結果など）	2,375	45.9
2	食品に含まれる放射性物質に関する科学的な説明	1,584	30.6
3	それぞれの食品の産地や産品の魅力に関する情報提供	1,537	29.7
4	海外と比較し、厳しい安全対策を実施している旨の内外への情報提供	1,383	26.7
5	マスメディア等を通じた個別の食品や食品全般についての PR	1,142	22.1
6	産品に触れる機会の増加（実際に購入できる機会の増加）	1,043	20.2
7	何をやっても安心できるとは思わない	968	18.7
8	その他	73	1.4